

報道関係各位

2003年12月16日

日本化薬株式会社
ノバルティス ファーマ株式会社

骨吸収抑制剤「アレディア®注」の販売提携変更について

ノバルティス ファーマ株式会社（代表取締役社長：通筋 雅弘）と日本化薬株式会社（代表取締役社長：島田 紘一郎）は、両社の販売提携により、現在日本化薬株式会社が販売中の骨吸収抑制剤「アレディア®注」（一般名：パミドロン酸二ナトリウム）に関する契約を一旦解消し、新たな情報提供活動に関する提携を行うことで12月8日に合意しました。

「アレディア注」は2001年4月1日から日本化薬株式会社が販売し、医療機関への医薬情報提供活動及び販売を行ってまいりましたが、「アレディア注」の製品情報とともに高カルシウム血症の治療の重要性を広く情報提供するという当初の目的を達成したため、契約内容を変更することになりました。

今回の新たな契約により「アレディア注」については、以下の形態に変更となります。

2004年1月1日から3月31日まで

販売：日本化薬株式会社

提携（共同プロモーション）：ノバルティス ファーマ株式会社

2004年4月1日から

販売：ノバルティス ファーマ株式会社

提携（共同プロモーション）：日本化薬株式会社

なお、医療機関等への医薬情報提供活動は、ノバルティス ファーマ株式会社と日本化薬株式会社が共同で行います。また、現在ノバルティス ファーマ株式会社が開発中の骨吸収抑制剤ゾレドロン酸についても「アレディア注」と同様、医薬情報提供活動を両社が提携して実施することで合意いたしました。

今回の新たな提携により、両社のがん領域におけるフランチャイズのさらなる強化・拡充を図るとともに、進行あるいは末期がん患者さんのQOL（クオリティ・オブ・ライフ）の向上にいっそう貢献したいと考えております。

上記の発表には、両社の現時点での将来への予想と期待が一部含まれております。従って、その内容に関しては、また将来の結果については、不確実な要素や予見できないリスクなどにより、将来の結果が現在の予想と異なる可能性があることをご了解ください。なお、詳細につきましては、ノバルティス社が米国証券取引委員会に届けております Form 20-F をご参照ください。